

訃報 盛島一盛師範逝去 日本テコンドー協会 七段追贈等 墓募金のお願い

2025年12月31日
日本テコンドー協会
会長 河 明生

日本テコンドー協会（JTA）の前進団体創設以来、約42年間にわたりJTAの発展に貢献されてきた盛島一盛師範が2025年11月30日夜、急逝されました（広義の心不全）。享年59歳。
故人の功労および人徳を偲び謹んでご冥福を申し上げます。

一、日本テコンドー協会功労七段の追贈

2025年12月11日（木）夜、JTA臨時理事会においてJTA発展に寄与してきた故・盛島一盛師範に対し、七段を追贈いたしました。



（盛島一盛七段 1966年～2025年）

動画 盛島一盛師範演武 飛び後ろ横蹴りブロック3枚割り

二、盛島一盛師範墓募金のお願い

1, 主旨

我が J T A は、前進団体創設以来、約 42 年間、国家や企業等の援助を受けず独立自尊の武道団体として活動し、その間、多くの門人・会員の人生にかかわってまいりました。

日本 拳道七大精神の基底は「幸せになるために心身を鍛えること」であり、普段の稽古、審査時の論文、セミナーや大会等での薰陶等により、門人および会員に「やる気」を涵養してきたと自負しております。他の武道とは異なるその教育的成果は、少年少女部出身者の志望大学への合格、大学生の志望企業への就職、社会人の難関国家資格合格等に表れています。全てとは申しませんが、多くの場合、J T A への入門・鍛錬無くしてあり得ません（会員間の結婚は 30 組を超え、少子化問題に貢献したのではないかと思われます）

この J T A の活動を約 42 年間にわたり支えていたのが盛島一盛師範です。

亡くなる前日の夜、オンラインとはいえ J T A 理事会で接したため未だにその死が受け入れがたい。

12 月 1 日の訃報に接して以来、一人でいる際は、常に盛島一盛を追悼しています。

彼を失った後の思考過程で分かったことは、「盛島一盛は我が弟だった」ということです。

長年の功に報いるため来年、盛島一盛還暦祝いを横浜グランド・インターナショナル・ホテルで盛大に祝おうと計画していたので残念でなりません。私は香典等 25 万円しか遺族に供与できず、つまるところ

「自分は盛島一盛に何も報いることができなかった」と我が身を恥じています。

2, 盛島一盛師範墓募金

私が出来ることは二つ。一つは、彼が長年主催してきた東京都テコンドー大会を「一盛杯」とし、J T A が存続する限り永遠にその功を讃えることです（四を参照）。
もう一つは、墓募金です。

故人が生まれた墳墓の地は奄美大島諸島です。

先祖が「明治維新の英雄・西郷隆盛が島流して居た島」という趣旨で「隆盛」から「盛」をとり、「盛島」を名乗ったとのこと。

しかし、離島のため東京からの直行便がなく、鹿児島空港で乗り換える必要があり、「飛行機代だけで 40 万円はかかります」と生前の盛島一盛師範から聞いております。
遺族が決めることですが、父母が眠る先祖代々の墓に埋葬されるのが有力と思われます。

そこで有志をつのり募金をお願いします。

集まった全額を遺族に渡す所存です。

納骨の際の旅費等の遺骨の埋葬に使用していただきたいと考えます（墓を新設する場合は墓の代金の一部に充当）。

急逝 5 日後の家族葬であったため、私の S N S 等で知った元会員が多く、お悔やみの電話等が遺族にきていくとのこと。

しかし、遺族はそっとしておくほうが良いでしょう。個別のお悔やみ訪問は遺族には負担となります。

これは過去七人、家族を見送った私自身の経験でもあり、人間社会の経験則です。

故人が亡くなり最もつらいのは妻子であり、故人の死を受け入れる心の整理には時間要するからです。
もし志があるのであれば、募金をお願いしたい。遺族には氏名と金額をお伝えします。

3, 盛島一盛墓募金 振り込み先

ゆうちょ銀行当座 00160-6-185058

名義人 日本テコンドー協会

寄付金額は各自に委ねます。
遺族には氏名と金額をお伝えします。

振り込み期日 2026年1月末日迄

三、 J T Aによる故・盛島一盛師範 追悼行事

J T Aでは、故人の功労と人徳を偲び、急遽、次の通り、追悼行事を行いましたのでご報告申し上げます。

1, 「故・盛島一盛師範、追悼稽古」

12月5日（金）夜、川崎テコンドークラブにおいて故人の同志かつ親友・武田敬之主導による
「故・盛島一盛師範、追悼稽古」を実施しました。



2, 「故・盛島一盛師範、追悼千本チルギ」

12月6日（土）、14時、横浜武道館、「故・盛島一盛師範、追悼千本チルギ」を開催しました。



3, 「故・盛島一盛師範、追悼会」

12月6日（土）、18時、横浜グランド・インターナショナル・ホテル最上階カリュウにおいて「故・盛島一盛師範、追悼会」を実施しました。



四、東京都テコンドー連盟主催 東京都テコンドー選手権大会 「一盛杯」 の実施

1，会長逝去に伴う第三代東京都テコンドー連盟会長および新役員

①2025年12月14日、JTA臨時役員会を開催。

本命候補が両親の介護のため辞退したため、臨時として河 明生が第三代会長に就任。

②2025年12月22日、河は、第1回東京都テコンドー連盟会議を招集し新役員が選出された。

河は、次の二名を役員に選出し、両名は受諾した。

第三代会長	河 明生
事務局長 兼 理事	西谷信一郎
理事	井上鉄朗

③新住所への移転

東京都テコンドー連盟の新住所は

東京都品川区東大井2-5-2 おたる接骨院内

03-6319-3108

に移転する。

2，新会長・河は、前会長が東京都連会長として、20数年にわたり主催してきた

東京都テコンドー選手権大会を「一盛杯」とし、

JTAが存続する限り、その功を讃えるものとする。